



<大門ダム>



山梨県内のインフラの魅力を発信！！

やまなしインフラツーリズム



<琴川ダム>

インフラツーリズムとは？

- ◆ 巨大な構造物のダイナミックな景観を楽しむ
- ◆ 普段行かない場所で、刺激を受けたり、新たな発見ができる
- ◆ 施設の役割、つくられた背景を知れる
- ◆ 子どもはもちろん、大人の社会見学でより地域のことを知れる

やまなしインフラツーリズム

北杜市高根町

「大門ダム」



この施設のココがすごい！

◆アスファルトが山肌を覆う！

土木学会技術賞受賞！

「アスファルトフェイシング遮水壁」

◆長さ約700m湖底トンネル！

清里湖の水深50m真下を通る

「監査廊」を探索。



「大門ダム」早わかり！

◆大門ダムはどこにあるの？

・北杜市高根町清里にあります。大門ダムまでのアクセス方法は、中央自動車道「須玉インター」から約20分、清里駅から車で約10分です。

◆大門ダムはなぜ造られたの？

・大門川は、八ヶ岳に源を発した河川であり勾配が急なため、明治43年の大水害をはじめ過去に多くの災害による被害をうけたため、洪水調節を行うダムとして建設され須玉川、塩川、沿岸地域（北杜市須玉町、韮崎市）の水害の防除と、この地域に上水道用水を供給する多目的ダムとして建設された。

◆なぜアスファルトフェイシング遮水壁なの？

・大門ダム右岸は、八ヶ岳が噴火した時に堆積した“水が漏れやすい土”だったためダム建設は困難とされたが、厚さ30cmのアスファルトで山肌を覆う「アスファルトフェイシング工法」を施すことで地下への浸透を防ぐことができた。

この設計・施工等は、後のダム建設への土木技術発展へ大きく寄与しました。

見学ツアーモデルコース

◆1時間コース



大門ダムの概要説明（15分）→
《管理所1F会議室》

操作室見学（10分）→
《管理所2F》

ダム本体・監査廊見学（30分）→ 係船庫見学（5分）

◆30分コース



大門ダムの概要説明（15分）→
《管理所1F会議室》

ダム周辺案内（15分）
《ダム管理事務所周辺》

【問い合わせ先】 山梨県県土整備部都市計画課景観まちづくり室

TEL：055-223-1325（平日8:30～17:15）

MAIL：kendosui@pref.yamanashi.lg.jp

山梨市牧丘町

「琴川ダム」



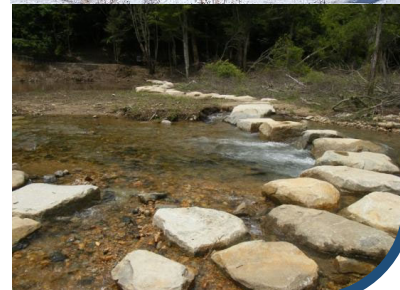
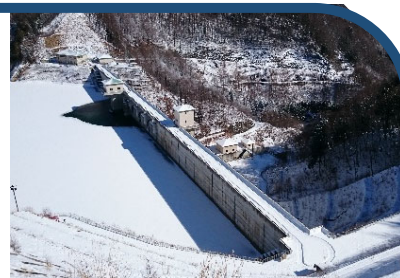
この施設のココがすごい！

◆多目的ダム標高日本一！？

標高1,464mと現在国内にある多目的ダムの中で最も高い位置にあります。

◆遊べるダム！？

湖の半島部を周遊する遊歩道や県内初の湖面利用ができる「地域に開かれたダム」です。



「琴川ダム」早わかり！

◆琴川ダムはどこにあるの？

・山梨市牧丘町にあります。琴川ダムへのアクセスは、国道140号から県道219号（クリスタルライン）を通るルートで、所要時間は車で約25分です。

◆琴川ダムはなぜ造られたの？

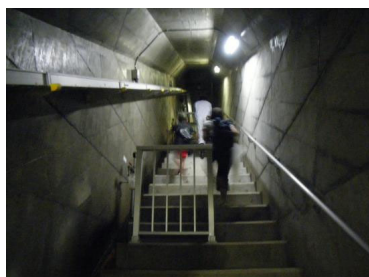
・琴川及び笛吹川流域の洪水防御、琴川沿川の安定した水の供給及び河川環境の保全のための流量確保、峡東地域への新規水道用水の供給及び発電を目的として造られました。

◆「地域に開かれたダム」とは？

・湖岸広場から飛び石を渡し、湖の半島部を周遊する遊歩道を散策することができ、歩行者に開放されたダム天端から右岸展望広場へ遊歩道を登れば、美しく壮大な眺望を楽しむことができます。また、事前申込みによる湖面利用（ゴムボートやイカダ等）や、釣り等の遊漁行為を許可しています。

見学ツアーモデルコース

◆1時間コース



琴川ダムの概要説明（15分）→ ダム本体見学（45分）

《管理所1F会議室》

《ダム堤体内監査廊及び階段》

◆30分コース



琴川ダムの概要説明（15分）→ 周辺案内（15分）

《管理所1F会議室》

《ダム管理棟広場》

【問い合わせ先】 山梨県県土整備部都市計画課景観まちづくり室

TEL：055-223-1325（平日8:30～17:15）

MAIL：kendosui@pref.yamanashi.lg.jp

北杜市須玉町 「塩川ダム」



この施設のココがすごい！

◆実は2つのダムがある！？

ダム本体と、左岸遮水工の
ハイブリッド構造が特徴です。

◆湖と紅葉の絶景スポット！

管理事務所や展望台、ビジターセン
ターなど展望スポットが多数あります。



「塩川ダム」早わかり！

◆塩川ダムはどこにあるの？

・北杜市須玉町にあります。塩川ダムへのアクセスは、中央自動車道須玉ICから県道23号を通るルートで、所要時間は車で約30分です。近くに増富温泉郷があり、ダムから車で約10分です。

◆塩川ダムはなぜ造られたの？

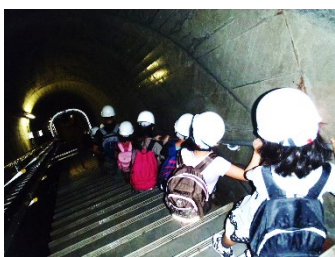
・昭和40年の台風24号など、度々洪水被害を受けてきた塩川沿岸地域の水害防除と、農業発展が阻まれてきた茅ヶ岳山麓への灌漑用水の供給など沿岸地域の住みよい豊かなくらしを目的として造られました。

◆「ハイブリッド構造」とは？

・よくみる重力式コンクリートダムの本体の左岸側に、傾斜土質コア型ロックフィル形式の遮水のためのダムがあります。その上にビジターセンターがあり、遊歩道からその一部を見ることができます。

見学ツアーモデルコース

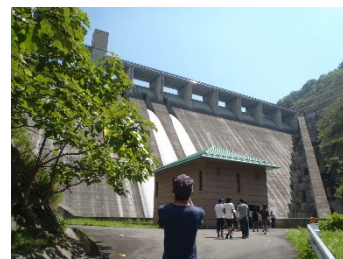
◆1時間コース



塩川ダムの概要説明（15分）→ ダム本体見学（25分） →
《展示室》 《ダム堤体内階段及び監査廊》

ダム下から見学（10分）→ 発電所の説明（5分）→ 管理所へ（5分）

◆45分コース（エレベータ使用）



塩川ダムの概要説明（15分）→ ダム本体見学（15分）
《展示室》 《ダム堤体内監査廊》

※エレベータ使用により、移動の所要時間が短くなります。

→ ダム下から見学（10分）→ 発電所の説明（5分）→ 管理所へ（5分）

【問い合わせ先】 山梨県県土整備部都市計画課景観まちづくり室

TEL：055-223-1325（平日8:30～17:15）

MAIL：kendosui@pref.yamanashi.lg.jp

山梨県山梨市三富～埼玉県秩父市

「雁坂トンネル有料道路」



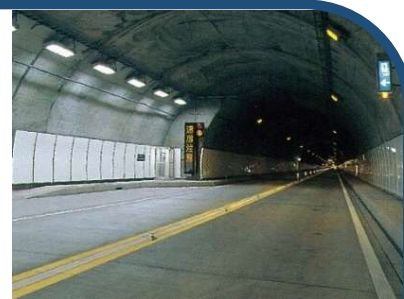
この施設のココがすごい！

◆日本最長の山岳トンネル

延長6,625mと現在国内にある一般国道山岳トンネルの中で最も長い延長です。

◆安全安心なトンネル設備

24時間常駐体制での監視や、本線と平行して通る避難抗及び350～400m間隔で非常駐車帯が整備されています。



「雁坂トンネル有料道路」早わかり！

◆雁坂トンネル有料道路はどこにあるの？

・山梨県と埼玉県を結ぶ国道140号の一部として山梨県と埼玉県の国境にあるトンネルです。有料道路の料金所及び管理事務所は、山梨県山梨市三富にあり、中央道自動車道一宮御坂ICから約35km。

◆雁坂トンネル有料道路はなぜ造られたの？

・雁坂トンネルがある雁坂峠は日本三大峠のひとつとして、いにしえより山梨県と埼玉県を結ぶ道として利用されてきた。しかし、この峠道は大変険しいことから、自動車での通行が出来ず、かつては「開かずの国道」と呼ばれおり、これらの解消を目的として造られたものです。

◆「安全安心なトンネル設備」とは？

・標高1,200mという厳しい気象条件下における日本最大規模の山岳トンネルであり、安全かつ快適な交通確保を追求した。防災設備、トンネル警報板、監視用テレビ設備、非常電話等の施設を設置した。これらの施設は、管理事務所内の監視室で24時間常駐体制で監視し、維持管理を図っている。

見学ツアーモデルコース

◆1時間30分コース



雁坂トンネルの概要説明（20分）
《管理事務所会議室・監視室》



→ 避難坑（15分）
《本線非常駐車帯下車》



→ 県境《避難坑》



→（車移動15分）→ 地下換気所（20分）→ 換気坑（20分）
《本線非常駐車帯下車》



【問い合わせ先】 山梨県県土整備部都市計画課景観まちづくり室

TEL：055-223-1325（平日8:30～17:15）

MAIL：kendosui@pref.yamanashi.lg.jp